

事業所名

クリエイティブサポートくら（放デイ）

支援プログラム

作成日

2026年

2月

6日

法人（事業所）理念		一．あなたの人権と尊厳を大切にします 一．誰もが支え合う地域の力となるよう努めます 一．あたたかい社会づくりに努力と研鑽を続けます 一．活力と透明性のある経営を目指します						
支援方針		(1) <input checked="" type="checkbox"/> こどもへの思いは 空よりも高く 海よりも深く ～こどもたちのやりたいやってみようを育てよう～」をスローガンに、5領域を総合的にこども1人ひとりの将来を見据えた専門的な支援を提供します。 (2) <input checked="" type="checkbox"/> 発達過程に応じた専門的支援を行い、将来に向けての支援を段階的に行っていきます。 (3) <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関との情報共有や、卒業後のスムーズな移行に向けて、切れ目のない統一した支援を提供します。 (4) <input checked="" type="checkbox"/> 家族のご意向や相談に対しての支援を強化します。また、きょうだい児支援を行います。 (5) <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関と連携を図り、利用児やご家族が地域の中で安心して暮らしていけるようにサポートします。 (6) <input checked="" type="checkbox"/> 外部研修、内部研修、研修内容のアウトプットを通して職員の質の向上に努めます。						
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・ご家庭と連携を図り、発達過程に応じた基本的な生活習慣や日常生活動作の獲得を目指した支援を行います。 ・心身の健康状態の把握、時間や空間を意識した環境設定を行います。 【小学生：手洗い・身だしなみ・カバンの整理】 【中学生：手洗い・身だしなみ・整容】 【高校生：手洗い・身だしなみ・整容・卒業後に必要な生活動作】 など個々に合わせて将来を見据えた支援を行います。						
	運動・感覚	・活動を通じて基本的な体の使い方や、感覚を活用して状況の把握や整理が出来るよう支援を行います。(人との距離の感覚・スキンシップの方法等) ・得意な事や苦手な事、それぞれの特性や個性に応じて、活動時は環境を設定していきます。 ・体を使った活動時には基本的な姿勢や動作の確認を行います。						
	認知・行動	・個々の特性や個性に応じた聴覚・視覚情報に合わせてスケジュールやイラストなどで提示を行います。 ・様々な感覚を活用することで認知機能の発達を促すことや、こだわり等に対する専門的な支援を行います。 ・周囲の状況や環境を理解し、その場の状況に対応できる行動を身につけていけるような支援をします。						
	言語コミュニケーション	・言葉コミュニケーションや、文字やジェスチャー・絵カード等個々に応じた非言語コミュニケーションスキルの獲得や向上を促します。 ・日常生活や将来を見据えた場面ごとの他者とのやり取り等、基本的なコミュニケーション方法を活動の中で経験することで、相手の意図を理解したり自分の気持ちや考えを伝えたり出来るように支援します。 ・言葉と行動の結びつきを行い、コミュニケーション(あいさつ・物の貸し借り・断り方・手段が必要な事など)の幅を広げられるよう支援します。						
	人間関係社会性	・就労体験等を通して、将来への自立や就労へつながるように支援を行います。(高校生) ・活動の中で自己決定する場面を経験することで自己理解の場を増やしていきます。また、長期休業中は、余暇の意思決定支援を行い自分のやってみたい事を体験し将来の余暇の広がりにつなげられるよう支援をしていきます。 ・集団生活に必要な社会におけるルールやマナーを活動などを通して経験を積んでいきます。また、相手の気持ちを想像することや、自分の意見を伝える事、相手の話を聞く事、ルールや譲り合う気持ちを持つなど、経験できる活動を提供します。(人間関係)						
家族支援		子育てや発達についての相談や援助を行うことで孤立感を軽減できるサポート作りを行います。ご家族の困り感には事業所内や家庭訪問等で、相談支援を行っていきます。また、実際に活動の様子も見学に来ていただくことで、より相談しやすい環境を整えていきます。きょうだい児支援では、ご家庭内のきょうだい同士の関わり方や、きょうだい児同士で話をする機会を提供していきます。			移行支援		・地域の施設と定期的に交流会を実施していきます ・関係機関や学校等と連携を図り卒業後スムーズに移行できるように将来を見据えた活動内容を実施します。 ・地域の行事やイベントにも積極的に参加し、地域の中で同年代のこどもと関わりを持てる場を提供します。	
地域支援・地域連携		・地域の保育所等、福祉機関、医療機関、ボランティア団体などと協力してこどもたちの成長と福祉を支えられるようにします。 ・より質の高い支援を提供できるように、学校等との連携、医療機関との連携、行政との連携など地域へしっかり目を向けていきます。			職員の質の向上		外部研修・内部研修においては、受講後の伝達研修を行い研修内容の知識の共有を図っていきます。また、事業所内で必要な勉強会や研修を組み立て、職員の支援力を高められるようにしていきます。 全ての研修にはしっかり目的意識を持ち、受講後にはその後どう取り組んでいるかなどを役職者等と確認をしていきます。また、他職員への報告後、事業所の変化等まで客観的に見る力をつけられるようにします。	
主な行事等		4月 進級式 / 5月 芋植え、合同防災訓練 / 6月 体験学習他事業所交流会 / 7月 七夕会、就労・生活介護体験 / 8月 なつまつり(保護者参加)、就労・生活介護体験、水あそび、引き渡し訓練 / 9月 防災訓練、地域交流 / 10月 ハロウィン他事業所交流、芋ほり / 11月 マナー体験(秋祭り)、地域交流、保護者会 / 12月 クリスマス会、餅つき(保護者参加) / 1月 初詣 / 2月 節分、買い物体験 / 3月 ひな祭り、卒業式(保護者参加) その他：地域イベントへの参加、児童クラブ交流会						